

解説 1

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 疑問文は、Yes/No で答えられる〈Yes/No 疑問文〉と、what や who などの疑問詞を使って尋ねる〈疑問詞疑問文〉の2つに大別できる。本課では、〈Yes/No 疑問文〉を扱う。
- Yes/No 疑問文は、述語動詞が be 動詞だけのものと、それ以外のもので形が変わる。
- 述語動詞が be 動詞だけの疑問文
：平叙文（ピリオドで終わる文）の、主語（S）と述語動詞（V）を入れ替え、文末に疑問符（?）を置いたもの。
- (v)Is (s)Ken from Asia? 「ケンアジアの出身ですか。」（疑問文）
- Yes, (s)he (v)is (from Asia). 「はい、そうです（アジア出身）。」（平叙文）
- No, (s)he (v)is not (from Asia). 「いいえ、違います（アジア出身ではない）。」（平叙文）
- 述語動詞が一般動詞の疑問文、または助動詞を伴う疑問文
：平叙文の主語の前に助動詞（do, can, will など）を出し、文末に疑問符を置く。
- Does (s)he (v)come from Asia? 「彼はアジアの出身ですか。」（疑問文）
- Yes, (s)he (v)does (come from Asia). 「はい、そうです。」（平叙文） - ①
- No, (s)he (v)doesn't (come from Asia). 「いいえ、違います。」（平叙文）
※①の平叙文は、ふつう助動詞 does が消えて、He comes from Asia. となる。
ちなみに、He does come from Asia. の文において does は強意を表し、「彼は確かにアジアの出身である。」と訳せる。
- Will (s)you (v)be back in time for dinner? 「夕食に間に合って戻ってきますか。」（疑問文）
- Yes, I will (be back ~). 「はい、そのつもりです。」（平叙文）
- No, I won't (be back ~). 「いいえ、そのつもりはありません。」（平叙文）

A 演習 1：基本問題 Yes/No 疑問文に直し、さらにその疑問文を和訳しなさい。

1. This map is old.

「
」

2. She can make cookies.

「
」

3. He wears contact lenses.

「
」

4. I know you.

「
」

演習 1：解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

1. Is this map old? 「この地図は古いですか。」 ※ This map (主語:S) と is (動詞:V) を入れ替え、ピリオド（終止符）の代わりにクエスチョンマーク（疑問符）をつける。
2. Can she make cookies? 「彼女はクッキーを作れますか。」 ※ She (S) の前に助動詞 can を出し、疑問符をつける。
3. Does he wear contact lenses? 「彼はコンタクトレンズをしていますか。」 ※ He (S) の前に助動詞 does を出し、三単現の wears を wear に直し、疑問符をつける。
4. Do I know you? 「(私はあなたを知っているのですか) あなたとお会いしたことがありますか (どちら様ですか)。」 ※ I (S) の前に助動詞 do を出し、疑問符をつける。

解説 2

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- Yes/No 疑問文における否定文 (否定語を含む疑問文を〈否定疑問文〉という) は、原則として、be 動詞や助動詞に not をつけて短縮形にする。
- Are whales fish? 「クジラは魚類ですか。」 (疑問文)
- Yes, they are (fish). 「はい、魚類です。」 ※実際は mammals 「ほ乳類」。
- No, they are not (fish). 「いいえ、魚類ではありません。」
- Aren't whales fish? 「クジラは魚類ではないのですか。」 (否定疑問文)
- Yes, they are (fish). 「いいえ、魚類です。」
- No, they are not (fish). 「はい、魚類ではありません。」
- Won't you go to the concert? 「コンサートに行くつもりがないのですか。」
- Yes, I will (go ~). 「いいえ、行くつもりです。」
- No, I won't (go ~). 「はい、行くつもりはありません。」
- 【重要】 Yes/No 疑問文に否定語 not があってもなくても、内容に対する答え方は変わらない。No で答えれば、それに続く平叙文には not が必要で、Yes で答えれば not は不要。その結果、否定疑問文に対する Yes/No の、日本語での訳し方は逆になる。
- 〔参考〕 Are whales not fish? 「クジラは魚類ではないのですか。」
- Will you not go to the concert? 「彼女はコンサートに行かないつもりですか。」
- という形の否定疑問文もある (非常に硬い文語的表現)。意味が取ればよい。

B 演習 2 : 基本問題

英訳しなさい。ただし、与えられた語を用いること。

- この水は飲めますか。 (形容詞 drinkable 「飲用に適している」)
- 彼らは豚肉を食べないのですか。 (名詞 pork 「豚肉」)
- これらの大きなタオルはあなたのものですか。 (名詞 towel 「タオル」)
- 私たちは世界を変えられないのだろうか。いや、変えられる。 (助動詞 can)

演習 2 : 解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- Is this water drinkable? ※平叙文は This water is drinkable. 「この水は飲用に適している (飲める)。」 述語動詞が be 動詞だけなので、主語と動詞を入れ替えて、文末に疑問符をつける。
- Don't they eat pork? ※平叙文は They don't eat pork. 「彼らは豚肉を食べない。」 述語動詞が一般動詞なので、主語の前に助動詞を出し、文末に疑問符をつける。
- Are these large/big towels yours? ※平叙文は These large/big towels are yours. 「これらの大きなタオルはあなたのものです。」 be 動詞の文を疑問文にすると、
- Can't we change the world? Yes, we can. ※第 1 文の平叙文は We can't change the world. 「私たちは世界を変えられない。」 助動詞を含むので、主語の前に助動詞を出し、文末に疑問符をつける。この疑問文の内容に対する肯定的な返事は、疑問文に not があろうとなかろうと、Yes となる。

年 組 番 氏名

実施日 年 月 日

A	/4
B	/4

検印

解説 3

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 平叙文 (ピリオドで終わる文) や命令文、Let's で始まる文などの終わりにコンマを置き、続けて疑問文の一部を付加することで、確認や同意を求める意味の疑問文を作ることができる。これを〈付加疑問文〉という。一般的な付加疑問文は、次のように作る。
- 肯定文の終わりにコンマを置き、続けてその文の否定疑問文の一部を付け加える
- 否定文の終わりにコンマを置き、その文の肯定疑問文 (否定文でない疑問文) の一部を付け加える
- Al is kind. 「アルはやさしいです。」 (肯定文)
- Isn't he kind? 「彼はやさしくないですか。」 (否定疑問文)
- □ Al is kind, isn't he? 「アルはやさしいですよ。」 (付加疑問文)
- Chloe doesn't have a cellphone. 「クロイは携帯電話を持っていません。」 (否定文)
- Does she have a cellphone? 「彼女は携帯電話を持っていますか。」 (肯定疑問文)
- □ Chloe doesn't have a cellphone, does she?
「クロイは携帯電話を持っていませんよね。」 (付加疑問文)
- 【重要】 付加疑問 (コンマの後の部分) では、主語は必ず代名詞になる。
付加疑問が否定形の場合は、原則として短縮形を使う。
- 〔参考〕 付加疑問文は、抑揚によってニュアンスが多少異なる。
She doesn't have a cellphone, does she? ↗ (相手への念押し)
「彼女は携帯電話を持っていませんよね (そうなんでしょ?)。」
She doesn't have a cellphone, does she? ↘ (当然)
「彼女は携帯電話を持っていませんよね (知ってますよね)。」
- 〔参考〕 まれに、肯定文の終わりに、その文の肯定疑問文の一部を付け加える付加疑問文もある。
Come on! You did it again, did you? (あきれ・驚き)
「いい加減にしてよ。またやらかしたの。」

C 演習 3 : 基本問題 コンマの続きを答えて付加疑問文を完成し、さらに全体を和訳しなさい。

- She plays the piano,
「 」
- He ate too much,
「 」
- You're not working for money,
「 」
- The climbing party has gone ahead,
「 (party 「集団」) 」

演習 3 : 解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- doesn't she? 「彼女はピアノを弾きますよね (弾けますよね)。」 ※肯定文の付加疑問なので、否定疑問文 Doesn't she play the piano? の冒頭を付加する。なお、play the piano のような特技と判断できる表現には「できる (能力)」の意味がニュアンスとして含まれる。ここでは「弾ける」と訳しても問題ない。疑問符を忘れないこと。
- didn't he? 「彼は食べすぎましたよね。」 ※肯定文の付加疑問なので、否定疑問文 Didn't he eat too much? の冒頭を付加する。
- are you? 「あなたはお金のために働いているのではありませんよね。」 ※否定文の付加疑問なので、肯定疑問文 Are you working for money? の冒頭を付加する。
- hasn't it? 「登山隊は先に行きましたよね。」 ※肯定文の付加疑問なので、否定疑問文 Hasn't the climbing party gone ahead? の冒頭を付加する。ただし、主語の the climbing party は代名詞の it にしなくてはならない。

解説 4

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- 付加疑問文には、助動詞や文の種類に応じて、いくつかの形がある。
- 助動詞の文の付加疑問文：作り方は一般的な付加疑問文と同じ（解説3参照）
- You will go home soon anyway, won't you? 「どうせすぐに家に帰るつもりなんでしょ。」
- She won't let us know her age, will she?
「彼女は私たちに年齢を教えてくれるつもりがないよね。」
- Sports can contribute to world peace, can't they? 「スポーツは世界平和に貢献できるよね。」
- Violence can't solve anything, can it? 「暴力は何も解決できないでしょ。」
- We must reply to the applications, mustn't we? 「応募に返信しなくてはなりませんね。」
- cf. □ You must not break your promise, should you? 「約束を破ってはいけませんよね。」
※二人称で禁止の must を使うと意味が強くなりすぎるので、should を使うのがふつう。
- 命令文の付加疑問文：原則として、コンマの後に will you? をつける
- Be quiet, will you? 「静かにしてくれませんか。」
- Develop your own ideas, will you please? 「あなた自身のアイデアを考え出してくださいね。」
※文脈的に怒りを表す可能性があるときは、please を加えると依頼感が強くなる。
- Don't call him names, will you? 「彼の悪口を言うのをやめてくださいよ。」
- cf. □ Behave yourself, can't you? 「行儀よくできないのか。」（問い質し）
- Let's の文の付加疑問文：コンマの後に shall we? をつける
- Let's dance, shall we? 「踊りませんか。」
- Let's not beat around the bush, shall we?
「(藪の周りをたたくのはやめませんか→) 遠回しに言うのはやめませんか。」

D

演習 4：基本問題 コンマの続きを答えて付加疑問文を完成し、さらに全体を和訳しなさい。

- We should stop complaining,
「 (complain 「不平不満を言う」) 」
- Drive me to the supermarket,
「 」
- Let's take a break,
「 」

演習 4：解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- shouldn't we? 「不平不満を言うのをやめましょうよ。」
※肯定文の付加疑問文なので、否定疑問文 Shouldn't we stop complaining? の冒頭を付加する。文末の疑問符を忘れないこと。なお、動詞 stop は to 不定詞を目的語にとることができず、「～するのをやめる」を意味するときには動名詞を使う stop *doing* となる。He stopped smoking. 「彼はたばこを吸うのをやめた。」、He stopped to smoke. 「彼はたばこを吸うために止まった。」
 - will you? 「スーパーマーケットまで車で連れて行ってく
- れるよね。」 ※命令文の付加疑問文なので、コンマの後に will you? を付加する。Will you drive me ~? 「車を私を連れて行ってくれますか。」は依頼表現。命令文に依頼のニュアンスを付加して、マイルドにするイメージ。
- shall we? 「一休みしましょうね。」 ※ Let's の文の付加疑問文なので、コンマの後に shall we? を付加する。Shall we take a break? 「一休みしませんか。」は勧誘表現。Let's の文も、形は動詞の原形で始まる命令文だが、内容は勧誘を表す。

年 組 番 氏名

実施日 年 月 日

C /4

D /3

検印

解説 5

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

- Yes/No 疑問文に対する応答は Yes/No が基本だが、実際には日本語同様、さまざまな表現がある。自分の持つ生きた日本語感覚を基準に、英語表現との違いを考えるよう心がけるとよい。
- Can I eat ice cream? 「アイスクリームを食べていいかな。」
- □ Sure. Go ahead. 「もちろん。どうぞ。」
 - □ Certainly. [Absolutely. / Of course. / By all means.] 「もちろん (いいですよ)。」
 - □ Why not? 「(どうしてダメなの→) もちろん (いいですよ)。」
 -
 - □ No way. [By no means.] 「絶対にだめだよ。」
 - □ Not likely. 「(ありそうもない→) ありえない (とんでもない)。」
 - □ I'm afraid not. 「残念ですが、だめです。」
 - □ Certainly not. [Absolutely not. / Of course not.] 「もちろん (だめだよ)。」
- Do you mind if I open the window? 「窓を開けたらお嫌ですか (窓を開けてもいいですか)。」
- □ Not at all. 「まったくそんなことはありません (まったくかまいません)。」 ※丁寧な依頼表現
 - □ Of course not. 「いいえ (もちろんいいですよ)。」
 - □ No problem. 「問題ありません。」
 - □ Sure. [Go ahead.] 「もちろん (どうぞ)。」
 -
 - □ [△]Yes, I do. 「はい、困ります。」 ※直接的で失礼な表現
 - □ I'd rather you didn't. 「しないでいただけたらいいのですが。」 ※仮定的な婉曲表現
 - □ I'm sorry, but it's chilly. 「すいませんが、寒いので (→控えてください)。」 ※婉曲表現

E 演習 5 : 基本問題 和訳しなさい。

1. “Do you accept this credit card?” – “No problem.”
『
』
2. “You have two. Give one to your sister, will you?” – “No way.”
『
』
3. “Is there anything I can do to help?” – “Of course. Please come over here.”
『
』
4. “You don't hear from Ken, do you?” – “I did last night.”
『
』

演習 5 : 解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

1. 『このクレジットカードは受け付けていますか (使えますか)』『問題ありません。』 ※クレジットカードでの支払いができるかどうか尋ねるときの定番表現。accept の代わりに take 「受け取る」でもよい。
2. 『あなたは 2 つ持っているんだよ。1 つ妹にあげなさいな。』『絶対嫌だ。』 ※命令文の付加疑問文。No way. 「絶対だめ、とんでもない、ありえない」はかなり強い否定を表す。
3. 『私に何か手伝えることはありますか。』『もちろんです。こちらの方に来てください。』 ※ There is 構文の疑問文は Is [Isn't] there ~ ? (または Are [Aren't] there ~ ?)
- 『～がありますか [ありませんか]』の形。There is 構文は、動詞の後に主語がくる倒置構文で、ここでは主語の anything を、関係代名詞 that が導く節 I can do が後ろから修飾する形 (that は目的格なので省略される)。to 不定詞の to help は、直前の動詞 can do を修飾する副詞的用法 「～するために」と考える。
4. 『ケンからあなたに連絡はないですよ。』『昨夜、ありましたよ。』 ※付加疑問文。応答の I did は I heard from Ken を意味している。hear from ~ 「～から連絡がある」。

F 演習 6 : 標準演習 疑問文にし、さらに全体を和訳しなさい。

1. A lot of airplanes fly over this area.

「
」

2. These old notebooks are the diaries of a famous American writer.

「
」

3. This machine can produce 50,000 meatballs a day.

「
」

4. I can't even take one day off.

「
」

5. She was able to speak four languages.

「
」

6. The restaurant over there has been in business for 60 years.

「
」

演習 6 : 解答・解説

英文は暗唱できるまで繰り返し音読すること。

1. Do a lot of airplanes fly over this area? 「この地域の上空には多くの飛行機が飛びますか。」 ※一般動詞の現在時制で主語が複数なので、疑問文にするためには助動詞 Do を主語の前に出す。文末の疑問符を忘れないこと。
2. Are these old notebooks the diaries of a famous American writer? 「これらの古いノートは有名なアメリカ人作家の日記なのですか。」 ※動詞が be 動詞だけなので、疑問文にするためには主語と be 動詞を入れ替える。be 動詞の Yes/No 疑問文では、主語と補語の間の境目を意識すること。
3. Can this machine produce 50,000 meatballs a day? 「この機械は 1 日に 5 万個のミートボールを製造できるのですか。」 ※助動詞を含む文なので、疑問文は助動詞を主語の前に出す。
4. Can't I even take one day off? 「私は 1 日の休みを

- 取ることすらできないのですか。」 ※否定語付き助動詞を伴う文なので、疑問文は否定語付き助動詞をそのまま主語の前に出す。a day off は「(平日にとる) 休み」の意味。この句全体で名詞句と考えてよい。複数形は two days off 「2 日の休み」のようになる。even 「～でさえ」は意外さを強調し、強調するものの直前に置くのがふつう。
5. Was she able to speak four languages? 「彼女は 4 カ国語を話せたのですか。」 ※動詞が be 動詞だけの疑問文なので、主語と be 動詞を入れ替える。be able to do は過去の〈可能〉を表す。
6. Has the restaurant over there been in business for 60 years? 「あそこのレストランは 60 年間営業しているのですか。」 ※完了形の助動詞を含む文なので、疑問文は助動詞を主語の前に出す。over there 「(離れたところの) あそこに、向こうで」、be in business 「営業している」。

年 組 番 氏名

実施日

年

月

日

E /4

F /6

検印